

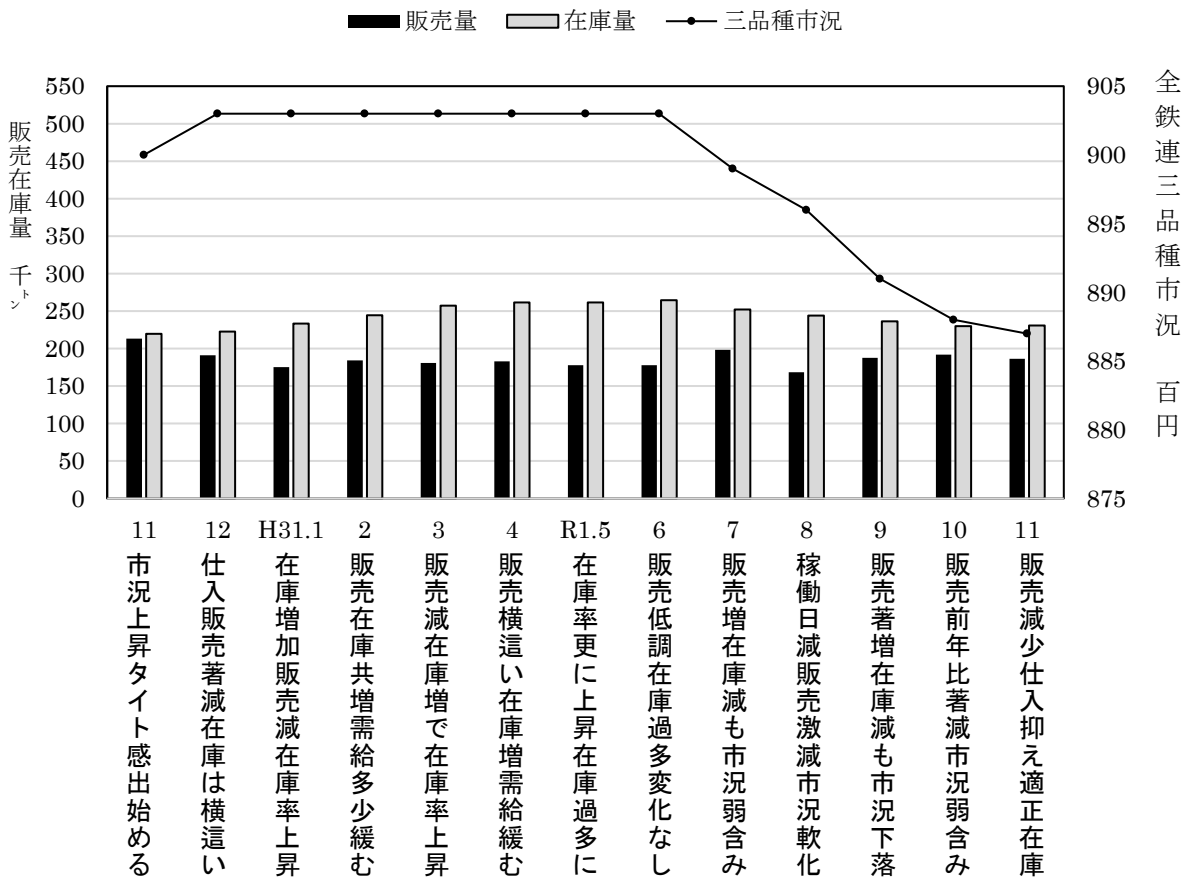
<総計欄> 11月の仕入量は186,935トン前月比+0.7%、前年同月比-13.7%、販売量は186,222トン前月比-3.0%、前年同月比-14.3%。仕入は前月比微増、販売は前月比減、前年同月比では仕入、販売ともに著減しました。在庫量は230,609トン前月比+0.3%、前年同月比+5.1%、在庫は前月比微増、前年同月比では増加しました。在庫率は123.8ポイントと先月より上昇しました。

例年ならば一番の需要期だが、建築関連の需要量は減少してきている。スクラップ価格が若干反発し市況は引き締まった感があるものの安値の見積りも散見されています。市中では需要見合いの仕入がなされ、在庫は、なんとか適正水準を保たれていると思われます。土木関連では中小物件の動きは見られますが、大型物件はかなり減少している様に思われます。

<販売欄> 品種別では異形棒鋼4.9%減少、東京3.2%減少、大阪3.6%減少、愛知は17.8%著減しています。H形鋼は1.1%減、東京6.5%減少、大阪4.3%増加、愛知4.1%減少となっています。その他品種では山形鋼0.5%微減、溝形鋼0.8%微減、コラム9.2%減少、C形鋼7.1%減少しています。

<在庫欄> 品種別では異形棒鋼2.5%減少、東京9.0%減少、大阪2.7%増加、愛知2.8%増加しています。H形鋼は0.3%微減、東京0.6%微減、大阪0.9%微減、愛知1.1%増加しています。その他品種は山形鋼1.1%増加、溝形鋼1.8%増加、コラム0.5%微減、C形鋼4.2%増加となっています。

過去13ヶ月間の3指標の推移



11 市況上昇タイト感出始める
 12 仕入販売著減在庫は横這い
 H31.1 在庫増加販売減在庫率上昇
 2 販売在庫共増需給多少緩む
 3 販売減在庫増で在庫率上昇
 4 販売横這い在庫増需給緩む
 R1.5 在庫率更に上昇在庫過多に
 6 販売低調在庫過多変化なし
 7 販売増在庫減も市況弱含み
 8 稼働日減販売激減市況軟化
 9 販売著増在庫減も市況下落
 10 販売前年比著減市況弱含み
 11 販売減少仕入抑え適正在庫